

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月21日

福岡県知事 様

提出者

住 所 北九州市門司区小森江三丁目12番10号

九鉄工業株式会社 北九州本店

氏 名 取締役北九州本店長 井手 光明

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 093-371-1661

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	九鉄工業株式会社 北九州本店
事業場の所在地	北九州市門司区小森江三丁目12番10号
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業・総合工事業
② 事業の規模	完成工事高(令和4年度) 8,298百万円
③ 従業員数	115人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1の通り

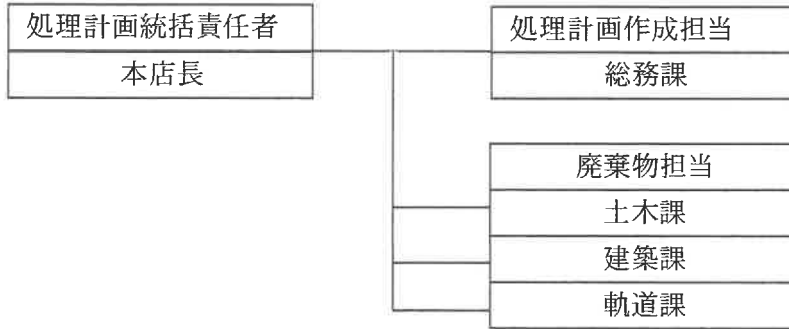
(日本工業規格 A列4番)



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状 別紙2のとおり	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の発生抑制を考慮した工法等の採用促進や資材の繰り返し使用の徹底など廃棄物の削減に努めた。道路・橋梁工事においてがれき類・アスコンがらが多く発生した。		
② 計画 別紙2のとおり	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 令和4年度実績を基に5%削減する計画を実施している。特に新築工事の設計・施工計画の策定にあたっては廃棄物の発生抑制の観点に立った使用材料の選定および工事方法の採用に努めるなど、計画目標の達成に向け取組みを強化する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類、金属くず等の分別を徹底して行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物の減少に努め、分別を徹底し、自らも再生資材を積極的に使用する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

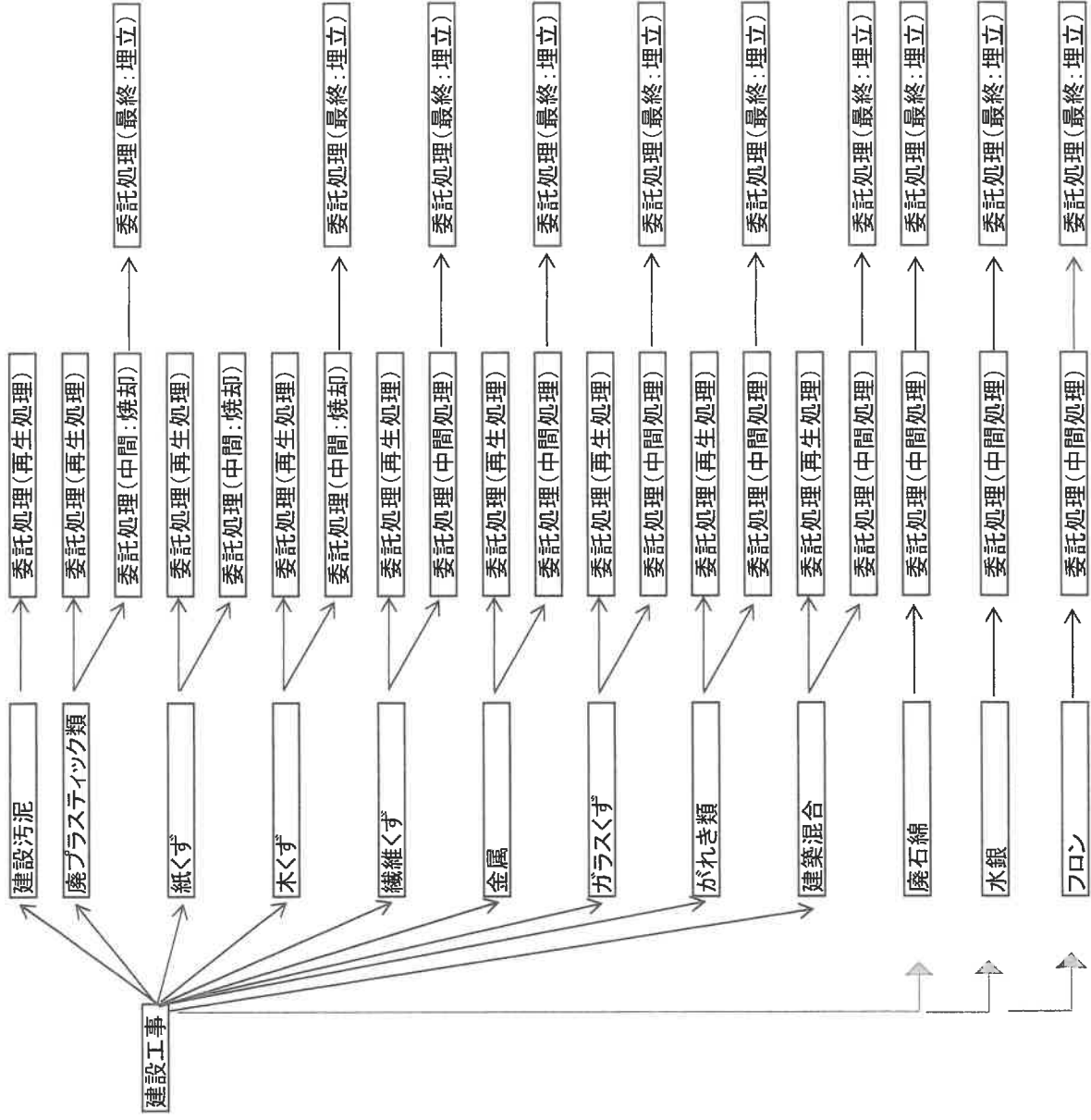
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状 別紙3のとおり	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	廃棄物は再生処理施設へ委託することを原則としている。		

② 計画 別紙3のとおり	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
できる限り再生利用業者へ委託することとし、優良認定を受けた 処理業者に委託を行う。		
※事務処理欄		

産業廃棄物の一連の処理の工程



別紙2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

産業廃棄物の種類	排出量(t)		記事
	令和4年度実績	令和5年度計画	
アスコンがら	2,489.811	2,365.320	
ガラス類	0.000	0.000	
コンクリートがら	2,997.000	2,847.150	
その他がれき類	3,139.220	2,982.259	
金属くず	9.311	8.845	
建設汚泥	62.480	59.356	
混合廃棄物	247.576	235.197	
紙くず	0.150	0.143	
廃プラスチック類	55.804	53.014	
廃油	0.000	0.000	
木くず	432.459	410.836	
繊維くず	0.000	0.000	
石綿含有産業廃棄物安定型	18.500	17.575	
石綿含有産業廃棄物管理型	0.000	0.000	
廃石膏ボード(管理型)	1.500	1.425	
水銀使用製品	0.000	0.000	
フロン	0.000	0.000	
合 計	9,453.811	8,981.120	

別紙3

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

【前年度(令和4年度)実績】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	処理委託先			
		優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	2,489.811	299.418	2,489.811		
ガラス類	0.000	0.000	0.000		
コンクリートがら	2,997.000	458.930	2,997.000		
その他がれき類	3,139.220	640.000	3,139.220		
金属くず	9.311	6.780	9.311		
建設汚泥	62.480	11.880	62.480		
混合廃棄物	247.576	8.320	247.576		
紙くず	0.150	0.000	0.150		
廃プラスチック類	55.804	3.000	55.804		
廃油	0.000	0.000	0.000		
木くず	432.459	0.550	432.459		
繊維くず	0.000	0.000	0.000		
石綿含有産業廃棄物安定型	18.500	18.500	0.000		
石綿含有産業廃棄物管理型	0.000	0.000	0.000		
廃石膏ボード(管理型)	1.500	1.500	1.500		
水銀使用製品	0.000	0.000	0.000		
フロン	0.000	0.000	0.000		
	9,453.811				

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	全処理委託量	処理委託先			
		優良認定処理業者への 処理委託量	再生利用業者への 処理委託量	認定熱回収業者への 処理委託量	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
アスコンがら	2,365.320	284.447	2,365.320		
ガラス類	0.000	0.000	0.000		
コンクリートがら	2,847.150	435.984	2,847.150		
その他がれき類	2,982.259	608.000	2,982.259		
金属くず	8.845	6.441	8.845		
建設汚泥	59.356	11.286	59.356		
混合廃棄物	235.197	7.904	235.197		
紙くず	0.143	0.000	0.143		
廃プラスチック類	53.014	2.850	53.014		
廃油	0.000	0.000	0.000		
木くず	410.836	0.523	410.836		
繊維くず	0.000	0.000	0.000		
石綿含有産業廃棄物安定型	17.575	17.575	0.000		
石綿含有産業廃棄物管理型	0.000	0.000	0.000		
廃石膏ボード(管理型)	1.425	1.425	1.425		
水銀使用製品	0.000	0.000	0.000		
フロン	0.000	0.000	0.000		
	8,981.120				